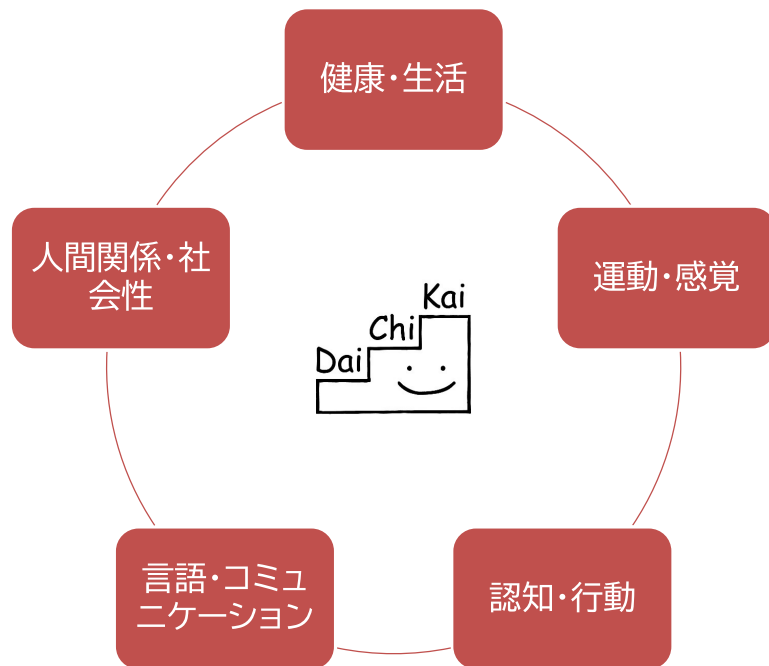


# 児童デイサービスかなむ 支援プログラム



児童デイサービスかなむでは、子どもたちの心身の発達を総合的に捉えるため、5つの視点(5領域)をもって取り組んでいます。捉えかたの偏りを防ぎ、それぞれの領域を相互的に繋げながら、子どもたちの可能性を引き出し、将来的に活用できるスキルの習得ができるような支援を目指しています。

## 健康 生活

- ・健康状態の維持、改善
  - ・生活リズムや生活習慣の形成
  - ・基本的な生活スキルの習得
- 取り組み例:衣類の着脱、排泄など個別の段階に応じて介入。  
定期的に通所できる支援計画の実施し、1週間のリズムを調整。

## 運動 感覚

- ・姿勢と運動、動作の向上。または補助手段の活用
  - ・保有する感覚の総合的な活用
- 取り組み例:感覚過敏な子に配慮した環境設定  
公園やサーキットなどで体を動かす機会作り  
保有する感覚を活かした遊びや活動中の役割の設定

## 認知 行動

- ・認知の発達と行動の習得
  - ・空間、時間、数などの概念形成の取得
  - ・対象または外部環境の適切な認知と行動の取得
- 取り組み例:実物やイラストなどを活用し、自己決定をする機会作り。  
行動障害の予防から適切行動への切り替えを促す支援。

## 言語 コミュニケーション

- ・言語の形成と活用と受容及び表出
  - ・コミュニケーションの基礎力向上
  - ・コミュニケーション手段の選択、活用する空間、時間、数などの概念形成の取得
- 取り組み例:話し合いができる、プレゼンをする活動設定  
日頃から「お願い」や「相談」など相手に伝える機会作り。

## 人間関係 社会性

- ・他者との関わりの形成
  - ・自己の理解と行動の調整
  - ・仲間づくりと集団への参加
- 取り組み例:集団、小集団を使い分けて活動内容を設定  
外出活動及び体験活動を通した将来へ向けた疑似体験